

小人たちの目的

三角形に光るキレイな虹が青空にかかっている。

ノンキタロウはうんざりして腕組みをした。

「いつまで俺はこんな子供みたいなことに付き合
なければならぬのだろう？」

草むらに住む小さな小人たちに

遊んで遊んでとせがまれて困り果てていたのだ。

小さな小人たちの口癖は次のようなものだ・・・

「世界は自由であろう。例えどんな考え方であろうともね・・・・・・・・」

確かにそうではあるとノンキタロウも思うのだが、

ノンキタロウの目的は別にあった。

7月のとある水曜日の夜に

空から落ちてくるとされている大きな一滴の雨粒を、

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。